

シルバー流山

第182号 平成29年8月15日
 発行 公益社団法人 流山市シルバー人材センター
 〒270-0114 流山市東初石3-103-18
 URL : <http://www.sjc.ne.jp/nagareyama/>

TEL 04-7155-3669

FAX 04-7154-1839

E-mail : nagareyama@sjc.ne.jp

8

【事業所紹介】「高齢者福祉センター森の倶楽部」及び「北部高齢者趣味の家」

「流山市高齢者福祉センター森の倶楽部」及び「流山市北部高齢者趣味の家」をご紹介します。

両施設は同一敷地内にあり、高齢者福祉の向上と増進を図るために設置された流山市の施設です。当初は老人福祉センターでしたが、老朽化の為、平成25年度に高齢者福祉センターとして建て替えられました。平成26年4月からは、指定管理者として当流山市シルバー人材センターが管理運営を任されています。

本館と別館があり、本館には大広間1(定員54名)・2(定員45名)、図書室、ミーティングルーム、機能回復訓練室、娯楽・談話室のほか生活・健康相談室があり、目玉は何といても入浴設備(定員男女各6名)です。

一方、別館には、多目的室のほか北部高齢者趣味の家が併設されており、さらに障害者関係団体が経営しているレストランがあります。駐車場(約30台分)が確保されています。

隣接地には、森の図書館、北部市民プール、東深井近隣公園などがあり、緑に恵まれた閑静な環境にあります。開館時間は、午前9時から午後4時30分まで(入浴設備は午前10時から午後3時まで)です。

事業としては、高齢者趣味の家(北部、南部、東部)の分を含め10講座(陶芸3、樹木、盆栽、手編み2、水墨画2、民謡)があり、一日招待事業(年8回のほか成田山詣)、入浴サービス(毎日)、健康相談・生活相談(週3日で看護師対応)などを行っています。利用条件は、60歳以上の市民(市内在勤者可)とされており、利用料金は原則無料で、入浴とカラオケは有料となっています。

交通機関は、東武線江戸川台駅東口から循環バスで約10分、バス停留所から徒歩2分で着きます。30分に1本発着しております、この施設の特徴の一つとして、災害時の避難所、避難場所の指定を受けており、いざという時にどのように対応するかを常に心がけています。

当センターでは、本施設の管理運営を、センター長1名、副センター長2名、受付8名、看護師2名、趣味の家管理1名、清掃3名、合計17名の会員で行っています。

高齢者の皆さんが明るく元気に楽しく利用していただけるよう会員一同頑張っています。

(海老原 廣雄・記)



◆市長及び議会へ要望書を提出

7月28日(金)に前田会長・海老原常務理事・福留事務局長の3人が市役所を訪問し、井崎市長及び議会へ要望書を提出しました。

要望書は、全国シルバー人材センター事業協会の定時総会時に承認されたもので、各地域のシルバー人材センターと共通の「ニッポン一億総活躍プラン」を地域社会で実践するシルバー人材センターの決意及び支援の要望です。主要な要望事項は、補助金の確保と公共からの事業発注の確保です。その他、市長へは、会員募集記事の市広報への掲載及び高齢者福祉施設森の倶楽部の玄関とテラスをつなぐスロープの設置等を要望しました。(事務局・記)



高めよう自主・自立・共働・共助の基本理念

活動報告

理事会

『平成29年度第4回理事会』 7月10日(月)

【報告事項】

- ① 平成29年5月のセンター運営状況は、会員数が前年比5名増(女性5名増)、事業実績累計が前年比2.0%増となりました。就業率は73.1%で前年比0.1%減(派遣従事者15名を含めると1.9%増)となっています。
- ② 平成29年4月～7月6日までの発生事故7件の報告があり、今年度に入って事故が多くなっています。作業中の安全確認、周囲への気配り、仕事の行き帰り時の事故への注意が必要との報告がありました。
- ③ [ヒヤリ・ハット体験談及び安全標語]の応募状況が報告されました。8月末まで応募を受付け中。

【協議事項】

- ① 6月の新入会員1名(男性1名)の承認と、退会会員8名(男性6名・女性2名)の報告がありました。
- ② 6月11日に開催された平成29年度定時総会の総括が行われ、低い出席率が問題となりました。
- ③ 平成29年度地区懇談会の実施に向け、共通テーマを「シルバーでの楽しい過ごし方」とすること及び開催日等を協議しました。
- ④ 恒例のボランティア活動として、流山花火大会の翌日8月20日(日)に行う早朝の河川敷清掃および10月29日(日)の流山市民まつりの駐輪場整理等への参加者募集について協議しました。
- ⑤ 次期理事・監事選任に伴うスケジュールおよび候補者推薦委員会委員の選出について協議しました。(佐藤 京子・記)

委員会

『事業運営推進委員会』 8月2日(水)

8月7日(月)に開催される理事会の議案について協議しました。①センター事業運営状況(月次報告 平成29年度6月分) ②各委員会の報告事項 ③市長へ要望書提出 ④中長期計画第一四半期実績 ⑤新入会員と退会会員 ⑥平成30年度流山市及び当センター予算編成に対する要望 ⑦平成29年度地区懇談会の日程とテーマ ⑧次期理事・監事候補者推薦委員会委員の推薦状況 ⑨流山市民まつりの当センターブースの理事・監事担当時間 ⑩講習会・研修(ラッピング・刈払い機・チェーンソー・接遇力向上) ⑪ボランティア活動(流山花火大会・流山市民まつり)等。(横田 清四郎・記)

『安全就業対策委員会』

『安全就業対策委員会』7月6日に開催。事故等の報告事項の後、8月17日(木)に行われる刈払い機取扱い講習会、8月31日(木)に行われるチェーンソー取扱い講習会について、安全就業対策委員会の関わり方をどうするか、検討しました。

『臨時安全就業対策委員会』7月19日に開催。刈払い機取扱い講習会・チェーンソー取扱い講習会について、前回で煮詰めることが出来なかった具体的な部分について話し合いました。(工藤 新治・記)

『適正就業委員会』 7月7日(金)

職場巡回を実施しました。①流山市クリーンセンターを訪問、市の担当から現況の報告がありました。リサイクル家具・自転車の販売事業が前年比で向上し、市民からも品質を含め好評であるが、施設の制約もあり事業の拡大は困難とのことでした。②スーパーマーケット作業所では、会員相互の努力により、以前より適正な就業内容とするための改善が実施されている様子が伺えました。特に安全を第一とした、お客様への気配りの姿勢には参考となる事がたくさんあると感じました。(岡野 三雄・記)

『指定管理者対策PT(プロジェクトチーム)』 7月27日(木)

引き続き南流山福祉会館の指定管理者に指名されるため、必要かつ十分な条件を網羅したプレゼンテーションはどうあるべきか、委員全員で意見を出し合い協議しました。まだ決定的なものではありませんが、だいぶ煮詰まってきました。次回、今回のたたき台を更に充実させ、より良いものにしていく計画です。(根岸 秀男・記)

あなどらず 指さして確認 心で2回

流シ会だより

流シ会(流山シルバー会)は会員相互の共助と親睦を目的としています。

平成29年度会費納入のお願いと新企画の募集

- 新年度会費(1200円)が未納の方は納入をお願いします。
- 趣味の会、行事の企画をお寄せください。(連絡先:04-7150-0418 上 辰男)

第11回シルバー歌声広場へのお誘い 8月28日(月) 13:30-15:30



シルバー人材センター2階で、歌声広場を開催します。今回は皆さまの心に残っている歌を選曲しました。どうぞ気楽にお出で下さい。懐かしい歌と映像を皆で楽しみましょう。お待ちしております。<対象:当シルバー人材センター会員><入場無料><車での来場不可>

◆日本の抒情歌・愛唱歌: われは海の子 浜辺の歌 誰もいない海 牧場の朝 谷間のともしび 故郷の廃家 赤とんぼ 夕焼け小焼け 旅愁 山の人気者 ◆日本の旅情歌・(西日本編): 長崎の女 南国土佐を後にして 瀬戸の花嫁 等 ◆歌唱講座(新企画): 人恋そめし からの小径 人生一路 ◆心に沁みる歌: 悲しい酒 無情の夢 ゴンドラの唄 テネシーワルツ 浜千鳥 ◆夢多かった頃の唄: いつでも夢を 君といつまでも さざんかの宿 夢追い酒 (横田 清四郎・記)

写真同好会からのお知らせ

① 7月例会コンテストの結果(敬称略) (7月25日)

第一回目 1位: 芝崎 隆、上 辰男 3位 小島英司

第二回目 1位: 筒井通雄 第2位: 鈴木光男、芝崎 隆

② 作品展覧会のご案内 <ぜひご覧ください>

会員の作品を持ち寄り、北部公民館、平和台福祉会館、下花輪福祉会館で順次作品展覧を実施してきました。下花輪福祉会館での作品展覧が7月末で終了した後、特別養護老人ホーム 流山こまぎ安心館(流山市駒木 649-3 Tel04-7178-5556)に作品を移動して展示します。(7月30日~8月27日迄展示) (松田 武司・記)



たそがれ時 芝崎 隆

同好会	ゴルフ同好会	9月21日(木)、10月19日(木)	8:30 スタート	野田市PG・ひばりコース
	パソコン同好会	8月15日(火)・9月19日(火)	14:00~	コミュニティプラザ
	写真同好会	8月22日(火)	13:30~	コミュニティプラザ

『ラッピング技能講習を実施』 7月21日(金)

千葉県シルバー人材センター連合会主催のラッピング技能講習が当シルバー人材センターの2階で行われました。会員の就労支援・技術習得を目的とした講習で、当日は9人の会員が受講し、様々な形の物の包装やリボンかけの方法、水引や熨斗紙(のしがみ)の使い方を学びました。受講した会員からは、「日常生活でも役立つ技術や知識を学ぶことが出来た」と非常に好評でした。(事務局・記)



まかせるな 自分で確認 安全点検

事務局だより

TEL 7155-3669

FAX 7154-1839

会員数：平成29年7月31日現在

計	744	男性	596	女性	148
---	-----	----	-----	----	-----

日	曜	8月の予定
16	水	
17	木	刈払機取扱い講習会
18	金	適正就業委員会 配分金支給日
19	土	
20	日	花火大会清掃ボランティア
21	月	館長等会議 入会登録説明会(シルバー人材センター)
22	火	入会登録説明会(南流山センター)
23	水	
24	木	
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	自転車班長会議
30	水	
31	木	チェーンソー取扱い講習会

日	曜	9月の予定
1	金	
2	土	学習教室
3	日	
4	月	安全パトロール
5	火	
6	水	事業運営推進委員会
7	木	安全就業対策委員会 学習教室
8	金	広報編集委員会
9	土	学習教室
10	日	
11	月	理事会
12	火	
13	水	
14	木	学習教室
15	金	「シルバー流山」発行 指定管理者対策PT

◎新会員のご紹介(敬称略) ○数字は地区名

②高島 和子 ②帆刈 洋次郎 ③平田 健治 ④山田 裕子 ⑧小山 房子 ⑨伊藤 幸夫
⑨千葉 喜久雄 ⑩関口 和雄 ⑩町田 清 ⑩浅井 三枝子

◎蜂刺されに注意をしよう

蜂が発生しやすい季節になりました。同時に暑さで注意力が散漫になりがちです。屋内外を問わず、就業前、就業中には必ず安全確認をしてから仕事をするようにしましょう。

【危険な時期】①スズメバチ 7月～10月 ②アシナガバチ 7月～8月 ③ミツバチ 通年

【蜂から身を守るための服装等】

①体を露出させない ②白や黄色等の明るい色の服装(作業着は長袖・長ズボン)等を着る ③スズメバチは黒いものに激しく反応し、また、香水や化粧品の匂いに敏感 ④蜂が近づいてきたら危険区域から早く遠ざかる ⑤蜂の巣には近づかないようにする(蜂が警戒し攻撃的になる)

【蜂に刺された時の応急措置】

①蜂に刺されたら速やかに離れる ②毒針が残っていたら速やかに取り除き、患部の周辺を指で強くつまみ、毒を押し出す ③冷水で患部を冷やし、毒が体内に回るのを抑制する ④赤くはれ始めたら、抗ヒスタミン軟膏を塗る ⑤自己診断は控え、病院へ行き医師の手当てを受ける

◎2018年版会員手帳の頒布のお知らせ

全国シルバー人材センター事業協会では、事業を円滑に運営・推進していただく一助として、見やすく、使いやすい会員手帳を、お求めやすい価格(277円(税込))で頒布しています。

購入を希望される方は、8月31日(木)までに事務局へ連絡ください。

◎高齢者福祉センター森の倶楽部の入浴施設の休業案内

入浴施設の点検、清掃等のため、9月12日(火)は入浴施設を休業します。浴場ろ過器のメンテナンスや配管内洗浄、施設内清掃を行い、公衆浴場法水質検査の実施や入浴設備の負荷軽減を図ります。

◎平成29年度会費の納入

平成29年度会費の支払いはお済みですか? 現在、約60名の方が未納です。未納の方は、速やかに納入をお願いします。事務局窓口での納入か、郵便局、金融機関での口座振替でお願いします。

口座番号等については、事務局までお問い合わせください。

編 集 後 記

暑いですね、こんな時は怪談話をひとつ。先祖の墓参りをしたいと思い、いつもの夜行バス乗り場に。どのバスも灯りが消えていて墓場みたいだった。1台だけ明るく輝いているバスが乗客を乗せていた。ガイドを見て「あれ、兄さん、私の乗るバスはこれか?」、兄は笑っているだけで乗れとは言わない。「そうか、このバスじゃないのか」、更に歩いて「あれ兄さん、死んだんじゃないか!」と振り返った所で目が覚めた。その時、私は数週間先に脳腫瘍の手術を控えていたが、成功を確信した。兄は迎えに来たが「もっと生きる」というメッセージを出したのかもしれない。もしあの時バスに乗っていたらと今でも身震いします。人は死ぬ前にお迎えが来るという話しを皆さんは信じますか・・・。(横田清四郎・記)

<編集委員>
横田清四郎 池内弘行佐
藤京子 海老原廣雄

安全は 確認 確認 さらに確認